

【開講日】平成30年5月18日(金)

はる 三鷹サテライト教室

仏教・宗教

三鷹

301066

# ねんごろじ 高野山と根来寺

受講料 (振込額)	4,500円				
必携テキスト	――				
講座概要	曜日	金曜日		日程	
	時間	10:00～11:30			
	回数	全3回	定員		50名
	開講場所	三鷹サテライト教室 7F 大教室			
講師	日本女子大学名誉教授 永村 眞 (ながむら まこと)				
	早稲田大学政治経済学部卒、同大学院文学研究科中退、文学博士。東京大学史料編纂所中世史料部(助手、助教授)をへて日本女子大学文学部史学科(助教授、教授)で日本中世史を担当、平成27年度末で定年退職。平成21年度より28年度まで神奈川県立金沢文庫長を兼務。東大寺や醍醐寺・根来寺、高田専修寺等の寺院史料調査を通して、諸宗・諸寺において「日本仏教」が如何に受容されていたかを考えている。日本女子大学名誉教授、東大寺学術顧問、根来寺文化研究所理事、醍醐寺文化財研究所研究員。著書に『中世東大寺の組織と経営』(塙書房)、『中世寺院史料論』(吉川弘文館)、編著に『醍醐寺の歴史と文化財』(勉誠出版)、『中世の門跡と公武権力』(戎光祥出版)、『二宮町史』(現栃木県真岡市)等。角川源義賞・密教学芸賞を受賞。				
内容	弘法大師空海により請来された真言密教は、真言宗として立宗された後、東寺・高野山などの根本道場を拠点に宗としての基礎を固め、さらに醍醐寺・仁和寺・大覚寺などの門跡に拠って大きな発展を遂げました。空海が晩年を過ごし、その廟所を擁する高野山は真言宗の歴史のなかで重要な役割を果たしました。しかし洛中の東寺に比べて紀伊国の山中に逼塞する高野山は、政治権力から距離をおき、平安後期には衰退します。この高野山の教学再興を企て、鳥羽上皇の外護を背景に大伝法院を創建したのが覚鑿(かくばん)であり、真言密教と浄土教を融合した新たな教説を提示します。その末葉の頼瑜(らいゆ)は、鎌倉後期に、覚鑿が創建した根来寺に拠り、真言宗に新たな教説の体系を生み出し、後の新義真言宗(根嶺、智山、豊山)の基礎を築くこととなります。そこで高野山・根来寺に焦点をあて、古代・中世における真言宗の足跡をたどることにします。				
	① 5月18日：弘法大師―真言宗の立宗と高野山― ② 6月15日：覚鑿(かくばん)―真言密教と浄土教― ③ 7月20日：頼瑜(らいゆ)―根来寺と新義真言宗への道―				

世界の幸せをカタチにする。  
Creating Peace & Happiness for the World



武蔵野大学

Musashino University

お問い合わせ TEL 042-468-3222  
FAX 042-468-3211

開室日：月～金曜日 9:30～18:00  
：土曜日 9:30～15:30(祝日を除く)

武蔵野大学 社会連携センター

〒202-8585 西東京市新町1-1-20  
www.musashino-u.ac.jp

# 武蔵野大学 三鷹サテライト教室 平成28年3月より南口に移転



JR三鷹駅 南口より徒歩1分

**三鷹三菱ビル 6・7 F**  
(三菱東京UFJ銀行のビル)

1階入口からお入りください。

- ・ 教室は講座の15分前よりお入りいただけます。  
(前の時間に講座がある場合は教室の準備ができるまでお待ちいただくことがあります)
- ・ 教室前の机にある出席簿に○をつけてから教室にお入りください。
- ・ 生涯学習講座登録証を携帯してください。
- ・ 欠席の連絡は必要ありません。
- ・ 駐輪場、駐車場はありませんのでご了承ください。